

すこやか

放送局

健康・福祉・子育てに関する
情報をお知らせします。

美浜町の「健診事情」
あなたも受けていますか？

美浜町では、特定健診や各種がん
検診などを実施しており、受診され
る方は年々増えています。

今回は、美浜町の健診実施状況を
お伝えします。皆さんも自分の体の
ため、家族のために健診を受診しま
しょう。

①知っていますか？
「健診受診希望調査」

・希望の健診日や健診会場などを選
択し、提出していただく調査票で
す。

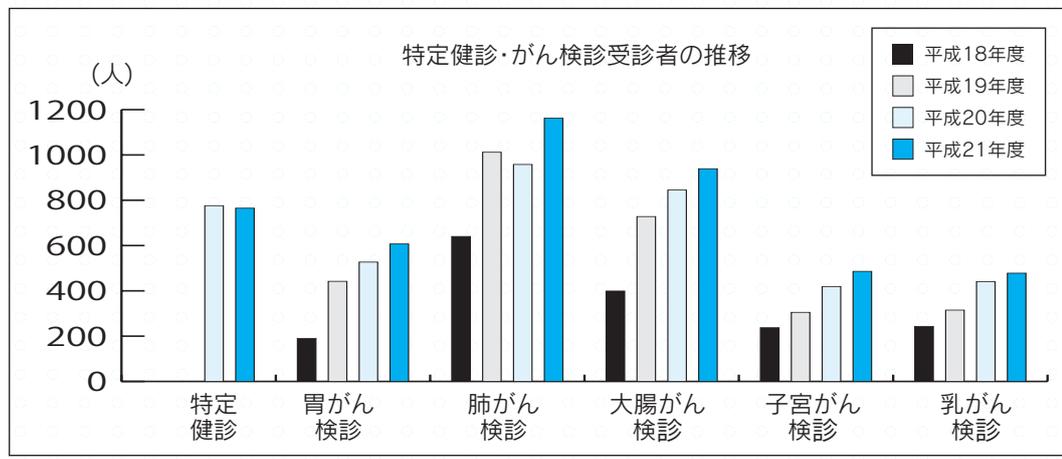
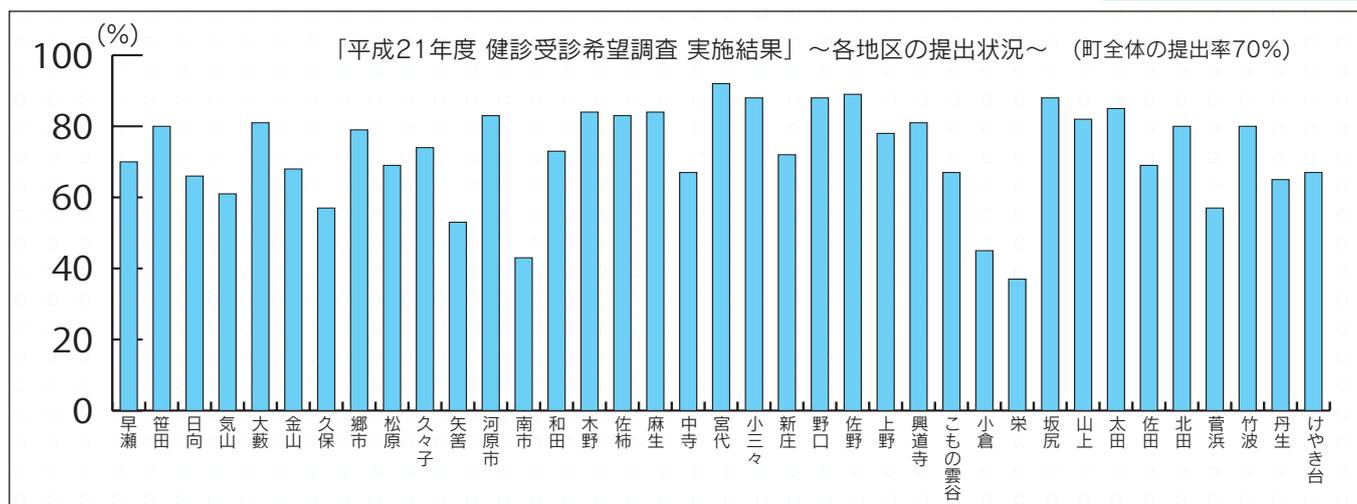
・調査票をもとに、希望された受診
日に合わせて健診受付票や問診票が
届くので、その書類を持って健診を
受けてください。

【発送時期】

平成22年4月8日

【対象】

40歳以上男性、20歳以上女性
30〜39歳の男性(国保加入)



ここ数年で、健診を受診される方
が増えてきました。
もっとたくさんの方が受診し、自
分の体を大切に思う方が増えていく
といいですね。

②美浜町の健診を受ける人の推移

□ 美浜町の健診料金表

検査項目	対象者	健診料金	個人負担
基本健康診査 特定(メタボ)健診 長寿健診	・40歳未満の方 ・40～74歳の国民健康保険加入者 ・75歳以上の方	8,956円	1,200円
肺がん検診	40歳以上	1,500円	500円
胃がん検診	40歳以上	4,500円	1,000円
大腸がん検診	40歳以上	1,500円	500円
前立腺がん検査	50歳以上	1,680円	500円
乳がん検診	40歳以上	6,000円	1,500円
子宮がん検診	20歳以上	3,500円	500円

「お得なポイント」
・料金が安い！
・身近な会場で受診できる！
・人間ドックの検診内容と同じ

③町の健診はこんなにお得です

※お問い合わせ先
町保健福祉センターはあとぴあ
☎32-3111

地域の集いの場

「ミニさくらんぼ」へお越しください

子育て支援センターでは、町内全域の未就園児とその保護者を対象に、各集落のセンター等をお借りし、「ミニさくらんぼ」を開設しています。

「ミニさくらんぼ」は、同じ地域の子育て中のお母さん方が集まり、お子さんを自由に遊ばせながら交流する場です。また、主任児童委員、集落の民生児童委員、はあとびあ保健師、子育て

支援センター保育士が出向きますので、子育てに関する不安や悩みなど何でもお気軽にお話ください。

今年度は、町内10か所で計26回実施します。そのうち4回は、中央公民館とタイアップして、親子体操やマッサージ教室などを開催する予定です。

たくさんの方々のお越しをお待ちしています。(対象者にはチラシを配布してお知らせします。)

期日	会場	対象集落
4/13・7/29・11/15・2/25	けやき台第1集会所	けやき台
4/23・10/22	旧日向保育所	日向・早瀬・笹田
5/21(※)	中央公民館	耳地区全域
5/18・10/29	金山生活改善センター	金山・久保・気山・大藪
6/4・11/26・3/4(※)	佐田公民館	佐田・太田・山上・坂尻
6/18・3/22	体育センター(久々子)	久々子・松原・郷市・矢善
6/25・9/17	中央公民館	河原市・南市・小倉
7/16・1/21	木野担い手センター	和田・木野・佐柿・栄
8/20・2/18	菅浜農業構造改善センター	菅浜・北田
8/27・12/8	丹生介護予防センター	丹生・竹波
9/3・1/28	興道寺農業研修センター	耳地区全域(河原市・南市・小倉を除く)
10/1(※)	菅浜農業構造改善センター	けやき台・菅浜・北田・丹生・竹波
12/3(※)	体育センター(久々子)	西郷地区全域

※は中央公民館とのタイアップ事業です



※お問い合わせ先
子育て支援センター
☎32-0192

春は 転倒 に注意してください。

冬も終わり暖かくなってきました。しかし、冬の間、こたつでじっとしていた方が、急に体を動かすのは危険です。春は最も転倒に注意が必要な季節なのです。



なぜ転倒が多くなるのか

冬の間はどうしても、体を動かす機会が減っていきます。体を動かさずにいると筋力は低下してしまい、特に下肢の筋力が落ちるとバランスを崩して転倒することが多くなります。

高齢者の方は座り方に注意！！

しりもちをつくような座り方をすると背骨が折れることがあります(圧迫骨折)。

座るときはゆっくりと腰をおろしてください。

座ったとたんに背中に痛みがあったら、必ず医療機関を受診しましょう。

転倒対策

ちょっとしたことに注意するだけで、転倒は防げます。例えば、わずかな段差でも注意する、物につかまって慎重に移動する、履物に気をつける等です。

また、両手に荷物を持って移動するのは止めましょう。転倒の際に、手をつけるかどうかは、大きな外傷とならないための重要なポイントです。

カルシウムやビタミンを多く取ることで、転倒に負けない体をつくることも大切です。

※お問い合わせ先
東部診療所(村寄医師) ☎37-2911

町誌よもやま話

(125)

『ふりかえる美浜』 発行



川柳

降参をしたら会話がよく弾む

田邊 緑 (郷市)

交際が苦手で犬と会話中

片板慶子 (郷市)

無駄な肉おとせと医師のメタボかな

内田 八千子 (郷市)

ゴール前パワー足りずに亀となる

長谷川 美代子 (中寺)

笑い袋あるから明日も生きられる

堀川 豊子 (山上)

泥船にうまい話が積んである

坂井 豊一 (松原)



今回刊行となる町誌は、『ふりかえる美浜(二通史編)』です。

本書の内容は、美浜町の自然から現代の行政まで幅広く、特に従来取り上げていなかった美浜の自然については四十頁以上にわたって詳しく解説されています。

まず美浜の地形については、ボーリング調査や空中写真などの資料に基づき、耳川の流路の移動を図面で表したのもや、三方五湖の音波探査でわかった湖底地形や寛文地震(一六六二年)の影響などが御覧いただけます。

また、美浜町の気候や動植物についてもその特徴をまとめています。動物については、獣害も含めた動物の生態、美浜で見られる鳥類や昆虫などが取り上げられています。特に魚類については、町内で漁獲のある主な魚類から、リュウグウノツカイやジンベエザメ・ウミガメなどの珍しい生物、エチゼンクラゲの被害など詳細な解説がなされており、読みごたえがあります。

歴史的な分野では、遺跡や木簡・古文書などの資料から読み取れる美浜の人々の暮らしを再現

しています。

例えば中世の小浜市の明通寺みょうつうじの資料には、梵鐘ぼんしょう鑄造の寄付を募るため「竹波うら」「ミやしろ」などの村を回った記録が残されています。どこで食事をし、寄付がいくら集まったかというようないくも書かれており、当時の様子がしのべれます。

また、昨年新しく見つかった古文書の中には美浜ゆかりの武士の参勤交代の日記もあり、小浜から江戸まで二十日以上をかけた旅の出来事が詳細に記されています。東海道の「渡し」で増水があり、何日も足止めされるくんだりなど、いかにも江戸時代の旅といった趣があります。

「現代の美浜」とした章では、庁舎の変遷や行政の取り組み、各産業の推移、災害史など、昭和二九年の発足から現在まで五十年余を経た美浜町の歴史をお読みいただけます。

そして巻末には各集落か



↑昭和59年当時の役場庁舎

ら寄稿いただいたそれぞれの集落の紹介を「集落誌」としてまとめました。

本のサイズも第一冊目の「写されたわかさ美浜」と同じA4判と大きくなっており、写真や図表も多用した読みやすい巻となつていきますので、ぜひお手に取っていただきたい一冊です。

(美浜町文化財保護・町誌編集室)

慶弔

3/1～3/31 受付分
(敬称略)

◎ご誕生

氏名	性別	父・母	住所
五味 煌星	男	俊一・亜季	佐田
辻井 孝育	男	克美・加奈子	佐田
古川 龍誠	男	龍也・育恵	日向
小畑 彰子	女	輝晃・由佳	久々子
北山 由記子	女	政道・和代	河原市
八木 萌絵	女	一将・祥絵	郷市

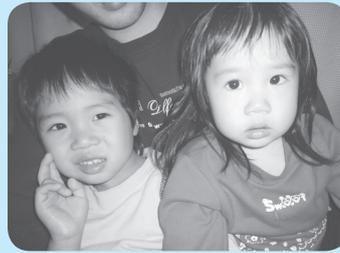
◎ご結婚

氏名(旧姓)	住所
(柴田)泰彦 & 竹長 妙	久々子
武藤 真樹 & (丸岡)真希	寄戸

◎おくやみ

氏名	住所	年齢	届出人
戸田 たき	上野	92歳	戸田 翔一
三好 しづ	郷市	95歳	三好みどり
宇都宮 正	新庄	65歳	宇都宮眞理
谷口 芳子	早瀬	89歳	谷口 敏信
秋山 心み	野口	96歳	秋山 和兵
井上 悦行	日向	68歳	井上 裕規
高橋 ヨシ子	日向	84歳	渡辺 敏
山崎 美恵子	太田	81歳	山崎六右衛門
武田 周太郎	久々子	80歳	武田 正樹

わが家のアイドル



上登野 真也さん・真奈さん
(久々子)の長男・長女

[写真左] **涼雅** ちゃん (3歳6か月)

[写真右] **涼羽** ちゃん (1歳8か月)

(兄)4月から保育園なんだ！いっぱい友達できるといいな！最近はお自転車で乗るんだよ★お外で遊ぶの大好き♪

(妹)お兄ちゃんと保育園に行くんだ！みんな仲良くしてね★よくお兄ちゃんとケンカするけど…本当は大好きなんだ♪

町人 まちびと さん

宇波西神社例祭で「王の舞」の舞い手を務められた



浅妻 あしづめ 洋 さん(金山)

* 舞い手に決まった時の心境は？

まず最初は何よりも、とても戸惑いました。しかし、一生に一回しかできないことなので、頑張ってみようと思いました。

* 実際に舞ってみて思ったことは？

面をつけると視野が狭くなり、世界が変わった感じになります。見るのと実際に舞ってみるのでは全然違うなと思いました。

* 舞い終わっての感想は？

ほっとしたというのが一番の感想です。また、舞い手を務めたことで、今までよりも自分の住んでいる地域に愛着を持つようになりました。

広報みはま・ハートフルクイズ

(例)

	神宮		票	
	迷宮	崎	棚	楽
迷宮	殿		畑	補
			大	官
				幕

こたえ ○ ○

●応募方法

クオスの真ん中(2重枠内)に漢字1文字入れると4つの2文字熟語が完成します。

2つのクオスを解き、使った2つの漢字で美浜町の土地・地区・場所の名称をつくってください。

はがきに、答えと住所、氏名(お便りも大歓迎!)を書いて、町企画政策課「広報みはまハートフルクイズ」係(〒919-1192美浜町郷市25-25)まで送ってください。

メールで応募される方は、次のアドレスに送信してください。

【メールアドレス】

kouhou-mihama@town.fukui-mihama.lg.jp

【QRコード】



締切りは、5月10日(消印有効)です。正解者の中から抽選で5人の方に記念品をお送りします。

●4月号の答え 松原

●応募者総数は10人で全員が正解でした。

抽選の結果、次の方々が当選されました。

福田 一夫さん(郷市)・大同 美智子さん(河原市)

国政 摩耶さん(佐田)・木村 静香さん(興道寺)

馬野 芳江さん(佐野)

■くらしのカレンダー■

平成 22年 5月

1 (土)	弥美神社例祭(宮代) 10:30～おはなしのじかん(町立図書館)	連休中のごみ収集・受入れは、9頁の お知らせをご覧ください。	17 (月)	10:30～さくらんぼひろば (子育て支援センター)
2 (日)				10:00～ミニさくらんぼ(金山生活改善センター) 13:00～心配ごと相談(はあとびあ) 13:00～土地建物登記法律相談(はあとびあ) 13:30～こころの相談室(はあとびあ)
3 (月)	憲法記念日 10:00～第6回若狭路わんぱくフェア (総合運動公園)～5日		18 (火)	
4 (火)	みどりの日		19 (水)	古紙 (東地区)
5 (水)	こどもの日 子ども歌舞伎(早瀬)		20 (木)	16:00～よりみち えほんひろば(町立図書館)
6 (木)	10:00～親子おはなし会(町立図書館) 古紙 (耳地区:河原市・南市・栄区を除く)	21 (金)	10:00～ミニさくらんぼ(中央公民館)	
7 (金)		22 (土)		
8 (土)	16:00～五木ひろしふるさとコンサート (総合体育館)	23 (日)	8:30～ごみ(可燃・生・不燃・資源)休日受入 (～12:00 エコクル美方) 13:30～美子連大人と子どもの交流会 (はあとびあ)	
9 (日)	第22回美浜・五木ひろしまラソン(丹生～佐田) 8:30～ごみ(可燃・生・不燃・資源)休日受入 (～12:00 エコクル美方)	24 (月)		
10 (月)		25 (火)	13:00～心配ごと相談(はあとびあ)	
11 (火)	織田神社例祭(佐田) 13:00～心配ごと相談(はあとびあ) 13:00～弁護士法律相談(はあとびあ)	26 (水)	9:30～こころの相談室(はあとびあ) 13:30～離乳食講習会(はあとびあ)	
12 (水)	古紙 (北・南地区)	27 (木)	13:00～1歳6か月児健診(はあとびあ)	
13 (木)	13:30～1歳児健診(はあとびあ) 古紙 (河原市・南市・栄区)	28 (金)		
14 (金)	13:30～さくらんぼひろば (子育て支援センター)	29 (土)		
15 (土)	13:00～両親学級(はあとびあ)	30 (日)	8:00～総合健診(はあとびあ)	
16 (日)	8:00～町民野球大会(町民広場・予備日23日)	31 (月)		

5月の納税 [納期限 5/31(月)] ※納付は口座振替が便利です。

固定資産税(1期)・軽自動車税(全期)

●イベント ●健康診断・検診 ●子ども行事 ●ごみ・資源回収

●行事の予定は、4月19日現在のものです。一部変更になる場合がありますので事前にご確認ください。

●網かけの日は、役場はお休みです。

●古紙 は古紙回収日、後に続く()内は回収地区です。 ●毎週金曜日は **カー・セーブデー** です。

●休日の当番医に関するお問い合わせ先 町役場 ☎32-1111(代表) 美浜消防署 ☎32-1190

人口の動き

人口総数 前月比
10,829人 (-60)
男 5,267人 (-32)
女 5,562人 (-28)
世帯数
3,741世帯 (-10)
平成22年4月1日現在

▽表紙の写真

4月8日に行われた宇波西神社例祭での松原区の獅子舞の様子です。獅子は境内を勇壮に舞っていました。

これから「広報みはま」を作成していく中で、情報収集や取材など、町民の皆様には大変お世話になりますが、どうぞよろしくお願いいたします。(T)

▼この春より「広報みはま」を担当させていたことになりました。これまで一読者として読んでいた記事を「から作る」ことになり、カメラや文章の難しさにかなり戸惑っています。読むのと作るのでは大違いだなと実感している毎日です。(武)

こんにちは
企画政策課です。

この春の人事異動により、「広報みはま」の担当を離れることとなりました。2年間という短い間でしたが、取材先の方との出会いは何よりも代えがたい私の財産です。

紙面では一人でも多くの人に読んでもらえるようにと、カメラ片手に町内を駆け回り、地元に着着した特集を組みながら発行してきましたが、これも最後。広報みはまの更なる進化を後任のTさんに託してペンを置きます。引き続きご愛読ください。ありがとうございませう。(武)